

PHILIPS

スポーツ
ヘッドフォン

5000 シリーズ

TAA5608



取扱説明書

製品登録とサポートのサイト:

www.philips.com/support

目次

1	安全上のご注意	2
	聴覚への影響	2
	一般注意事項	2
<hr/>		
2	お使いの Bluetooth ヘッドフォン	4
	同梱品	4
	その他のデバイス	4
	Bluetooth ワイヤレスヘッドフォンの概要	5
<hr/>		
3	使用準備	6
	アプリのダウンロード	6
	バッテリーを充電してください	6
	ヘッドフォンと携帯電話のペアリング	6
<hr/>		
4	ヘッドフォンの使用法	7
	Bluetooth デバイスにヘッドフォンを接続する	7
	通話と音楽の管理	7
<hr/>		
5	技術データ	9
<hr/>		
6	注意	10
	適合宣言	10
	使用済み製品と電池の廃棄	10
	内蔵バッテリーの取り外し	10
	EMF 規格準拠	10
	環境に関する情報	11
	準拠に関する注意	11
<hr/>		
7	商標	12
<hr/>		
8	よく尋ねられる質問	13

1 安全上のご注意

一般注意事項

損傷や不具合を避けるために:

聴覚への影響



⚡ 危険

- 耳を守るため、大音量でヘッドフォンを長時間続けて聞くことを避け、音量を上げすぎないようにご注意ください。音量が大きすぎると、安全に聞ける時間が短くなります。

ヘッドフォンを使用するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 適切な音量で、適切な時間だけ聴取してください。
- 耳が慣れてきますので、音量を上げ続けないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえないほど音量を大きくしないでください。
- 危険を伴う場合には、使用を慎重に行うか、一時的に使用を中止してください。
- イヤピースやヘッドホンの音圧が高いと難聴になることがあります。
- 運転中に両耳をふさがれたヘッドフォンを使用することは推奨されておらず、一部の地域では違法となる場合があります。
- 安全のため、交通機関や危険が予想される環境にいるときは、音楽や電話に気を取られないようにしてください。

⚠ 注意

- ヘッドフォンを高温に晒さないでください。
- ヘッドフォンを落とさないでください。
- ヘッドフォンに水滴や水がかからないようにしてください。(お使いの製品の IP 等級を確認してください)
- ヘッドフォンを水の中に入れてください。
- コネクターやソケットが濡れている場合にはヘッドフォンを充電しないでください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼン、研磨剤を含む洗浄剤は使用しないでください。
- 汗や耳垢などの物質が蓄積しないように、湿らせた清潔な布で、定期的に、ヘッドフォン、特に音導管やマイクの穴を掃除してください。
- 音導管や空気穴やマイク穴に汗や水滴が残っていると、一時的に音量が低下したり、まったく聞こえなくなります。これは故障ではありません。湿らせた柔らかい布で、ヘッドフォンを完全に乾かしてください。もしくは、イヤホンチップを取り外し、音導管を下に向け、乾いた布などの上にヘッドフォンを5回ほど軽くたたき、中に溜まった水を取り除いてください。
- 充電して使用する前に、ヘッドフォンが完全に乾燥していることを確認してください。清掃には、使い捨てアルコールパッドなどの使用は避けてください。
- 内蔵バッテリーは、日光や火などの高温に晒さないようにしてください。
- 電池の交換に誤りがある場合、爆発の危険性があります。同一または同等のタイプのみの電池と交換してください。
- 充電スロットのカバーを閉じないと、指定のIP等級を達成することはできません。
- バッテリーを火や高温のオープンに捨てたり、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすると爆発する可能性があります。
- 極端に高温の周囲環境に電池を放置すると、爆発や可燃性の液体やガスの漏出を引き起こす可能性があります。
- 極端に低い気圧にさらされた電池は、爆発や可燃性の液体やガスが漏れる恐れがあります。
- 誤ったタイプのバッテリー (一部のリチウム電池タイプなど) と交換した場合、ヘッドフォンやバッテリーを著しく損傷させる恐れがあります。
- ヘッドセットを長期間使用しない場合、充電式バッテリーが充電しにくくなります。この損失を避けるために、少なくとも3か月に1回、バッテリーを満充電してください。
- 火災を防止するため、デバイスには、出力が PS1 (出力容量が 15W 未満) に準拠する外部電源装置でのみ、電源を供給する必要があります。

使用・保管時の温度・湿度について

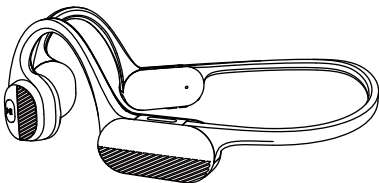
- 温度が -20°C (-4°F) \sim 50°C (122°F) の範囲内で保管してください。
(最大 90% の相対湿度)
- 温度が 0°C (32°F) \sim 45°C (113°F) の範囲内で使用してください。
(最大 90% の相対湿度)
- バッテリーの寿命は、高温または低温の条件下で短くなる場合があります。

2 お使いの Bluetooth ヘッドフォン

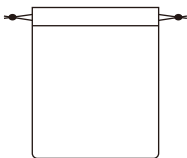
ご購入頂きありがとうございます。Philips へようこそ! Philips が提供するサポートをすべてご利用いただくには、お客様の製品を www.philips.com/support からご登録いただく必要があります。Philips のヘッドフォンでできること:

- 便利なワイヤレスハンズフリーでの通話を楽しめます。
- ワイヤレスで音楽を楽しみながら操作できます。
- 通話と音楽の切り替えができます。

同梱品



ワイヤレススポーツヘッドフォン
Philips TAA5608



ソフトポーチ



C 型 USB 充電ケーブル (充電のみ)



クイックスタートガイド



海外保証

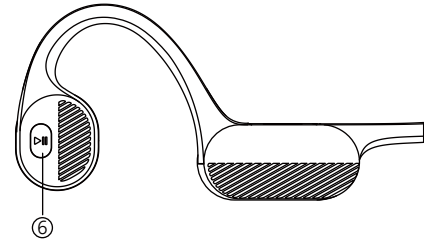
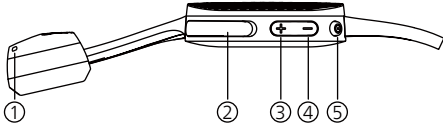


安全説明書

その他のデバイス

Bluetooth に対応し、ヘッドフォンと互換性のある携帯電話またはデバイス (ノートパソコン、タブレット、Bluetooth アダプター、MP3 プレーヤーなど) (9 ページの「技術データ」を参照してください)。

Bluetooth ワイヤレスヘッドフ ォンの概要



- ① マイク穴
- ② タイプ C 充電スロット
- ③ 音量 +
- ④ 音量 -
- ⑤ 電源ボタン
- ⑥ マルチファンクションボタン (MFB)

3 使用準備

アプリのダウンロード

QRコードをスキャンし、「ダウンロード」ボタンを押すか、Apple App Store または Google Play で「Philips Headphones」を検索してアプリをダウンロードしてください。



Philips Headphones アプリで、再生中の音楽を管理することができます。音楽再生と通話の音質を、好みに合わせてカスタマイズできます。

バッテリーを充電してください

注意

- ご使用前に、バッテリーの容量と寿命を最適化するため、充電ケースの上にイヤホン置き、2 時間充電してください。
- 破損を防ぐため、付属の USB-C 充電ケーブルのみを使用してください。
- 充電の前に通話を終了してください。イヤピースを充電しようとして接続すると、電源が切れます。
- ヘッドセットを長期間使用しない場合、充電式バッテリーが充電しにくくなります。この損失を避けるために、少なくとも 3 か月に 1 回、バッテリーを満充電してください。

次の端子間に、付属の充電ケーブルを接続します：


- ヘッドフォンのタイプ C 充電スロット。
 - コンピューターの充電 /USB ポート。
- ↳ 充電中は LED が白で点灯し、ヘッドフォンが満充電になると消灯します。

ヒント

- 通常、満充電までに 2 時間かかります。

ヘッドフォンと携帯電話のペアリング

初めて携帯電話でヘッドフォンを使用する前に、ヘッドフォンを携帯電話とペアリングしてください。ペアリングが成功すると、ヘッドフォンと携帯電話との間に、固有の暗号化リンクが形成されます。ヘッドフォンのメモリには直近の 4 台のデバイスが保存されます。5 台以上のデバイスをペアリングしたいデバイス場合、新しいデバイスの代わりに一番最初のデバイスが消去されます。

- 1 ヘッドフォンが満充電で、電源がオフになっていることを確認します。
- 2 LED が青と白で速く点滅するまで、 を 4 秒間押し続けます。
↳ ヘッドフォンは 5 分間ペアリングモードに維持されます。
- 3 携帯電話の電源が入っていて、その Bluetooth 機能が起動していることを確認してください。
- 4 ヘッドフォンと携帯電話をペアリングします。詳細情報については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

次の例では、ヘッドフォンとお使いの携帯電話のペアリングの方法について説明します。

- 1 携帯電話の Bluetooth 機能を起動し、**Philips TAA5608** を選択します。
- 2 指示されたら、ヘッドフォンのパスワード「0000」（0 が 4 個）を入力します。Bluetooth 3.0 以降が実装されているデバイスでは、パスワードを入力する必要はありません。



Philips TAA5608

4 ヘッドフォンの 使用法

Bluetooth デバイスにヘッド フォンを接続する

- 1 携帯電話 / Bluetooth デバイスを起動します。
- 2 オン / オフボタンを長押ししてヘッドフォンの電源を入れます。
 - ↳ 1 秒間青い LED が点灯します
 - ↳ ヘッドフォンは、自動的に、一番最後に接続した携帯電話 / Bluetooth デバイスに再接続されます。一番最後に接続したデバイスが見つからない場合、ヘッドフォンはペアリングモードになります

ヒント

- ヘッドフォンの電源を入れた後で、携帯電話 / Bluetooth デバイスの電源を入れたり Bluetooth 機能を起動した場合、手動でヘッドフォンと携帯電話 / Bluetooth デバイスを再接続する必要があります。

注意

- ヘッドフォンが、5 分以内に、通信範囲内にある Bluetooth デバイスに接続できない場合、バッテリーを節約するため、ヘッドフォンの電源が自動的に切れます。

マルチポイント接続

ペアリング

- 2 台のデバイス (携帯電話とノートパソコンなど) にヘッドフォンをペアリングします。
- 2 台のデバイスの切り替え
- 音楽は 1 台のデバイスでのみ再生できます。もう 1 台は通話に使用されます。
 - 1 台目のデバイスの音楽再生を一時停止すると、2 台目のデバイスから音楽再生が開始されます。

注意

- デバイス 1 からオーディオをストリーミングしているときにデバイス 2 に着信があると、自動的にデバイス 1 の音楽再生が一時停止します。このとき、通話が、自動的にヘッドフォンに転送されます。
- 通話を終了すると、デバイス 1 の音楽再生が自動的に再開されます。

通話と音楽の管理

オン / オフ

タスク	ボタン	操作
ヘッドフォンの電源を入れる	電源ボタン	2 秒間長押しする
ヘッドフォンの電源を切る	電源ボタン	4 秒間長押しする ↳ 1 秒間青い LED が点灯する



音楽の制御

タスク	ボタン	操作
音楽の再生または一時停止	MFB	短く 1 回押す
音量調整	+/-	短く 1 回押す
次のトラック	+	長押し
前のトラック	-	長押し

通話の制御

タスク	ボタン	操作
着信に応答する / 電話を切る	MFB	短く 1 回押す
着信拒否	MFB	長押し
通話中に通話相手を切り替える	MFB	短く 2 回押す

ランニングライト

タスク	ボタン	操作
ランニングライト点灯		短く 1 回押す
ゆっくり点滅 --> 速く点滅 --> 常時点灯 --> 消灯		短く 1 回押す

その他のヘッドフォンインジケータースの状態

ヘッドフォンの状態	インジケータース
ヘッドフォンのスタンバイモード中、または、音楽鑑賞中に、ヘッドフォンが Bluetooth デバイスに接続されている	4 秒ごとに 1 回青い LED が点滅する
ヘッドフォンのペアリング準備完了	LED が青で速く点滅する
ヘッドフォンがオンだが Bluetooth デバイスに接続されていない	3 秒ごとに 2 回青い LED が点滅する。接続できない場合、5 分以内にヘッドフォンの電源が自動的に切れる
バッテリー残量低下	バッテリーが完全に放電するまで、1 分ごとに 3 回青い LED が点滅する。
バッテリー満充電	青い LED が消灯する

5 技術データ

- 音楽の再生時間:6 時間
- 通話時間:6 時間
- スタンバイ時間:80 時間
- 充電時間:2 時間
- 充電式リチウムポリマーバッテリー (140 mAh)
- Bluetooth のバージョン:5.3
- 互換 Bluetooth プロファイル:
 - HFP (Hands-Free Profile)
 - A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
 - AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
- サポート対象のオーディオコーデック:SBC
- 周波数範囲:2.402 ~ 2.480 GHz
- 送信電力:10 dBm 未満
- 動作範囲:最大 10 メートル (33 フィート)
- AI マイク 2 個
- 自動電源オフ
- バッテリー残量低下警告:利用可能

注意

- 仕様は予告なく変更されることがあります。

6 注意

適合宣言

MMD Hong Kong Holding Limited では、本製品が 2014/53/EU の RED 指令および UK Radio Equipment Regulations SI 2017 No 1206 のその他の関連規定に準拠していることをここに宣言いたします。適合宣言は www.philips.com/support でご覧になれます。

使用済み製品と電池の廃棄



本製品は、リサイクルや再利用が可能な高品質の材料と部品を使用して設計・製造されています。



製品に記載のこの記号は、本製品が欧州指令 2012/19/EU に準拠していることを意味します。

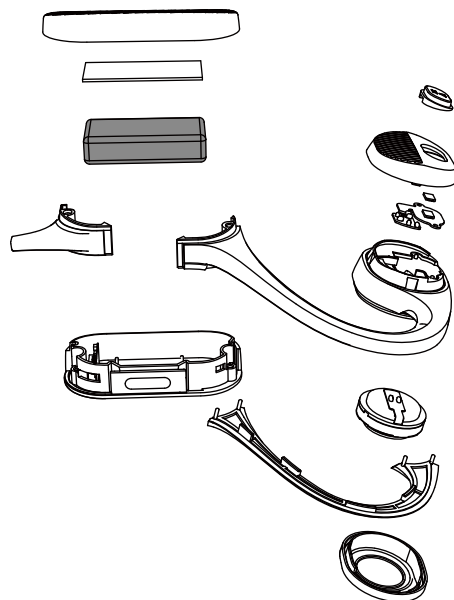


この記号は、本製品に、欧州指令 2013/56/EU で規定されている、家庭用ごみと一緒に廃棄できない充電式バッテリーが内蔵されていることを意味します。本製品を、指定の回収場所または Philips サービスセンターにお持ちになり、技術者に充電式バッテリーの取り出しを依頼するよう、強くお勧めします。お近くの電気電子機器・充電式バッテリー回収場所について把握しておいてください。お住まいの地域の規則に従って、絶対に本製品や充電式バッテリーを家庭用ごみと一緒に廃棄しないでください。使用済み製品と充電式バッテリーを適切な方法で廃棄することによって、環境や人体に対する悪影響を防止することができます。

内蔵バッテリーの取り外し

お住まいの国に電子機器の回収 / リサイクル規則が規定されていない場合でも、ヘッドフォンを廃棄する前に、バッテリーを取り外してリサイクルすることで、環境が保護できます。

- バッテリーを取り外す前に、ヘッドフォンの接続が解除されていることを確認してください。



EMF 規格準拠

本製品は、電磁場への曝露に関するすべての該当規則・規則に準拠しています。

環境に関する情報

不要な梱包材は使用されていません。当社では、本製品の梱包材が、紙（箱）、ポリスチレンフォーム（緩衝材）、ポリエチレン（袋、保護用フォームシート）の3つの材質に簡単に分離できるように努めています。

本システムは、専門業者が分解した場合にはリサイクルと再利用が行なえる材料で構成されています。梱包材、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄に関する地元の規則に従ってください。

準拠に関する注意

本装置は、連邦通信委員会規則第 15 条に準拠しています。本装置は、以下の 2 条件を理解した上で操作してください：

1. 本装置が有害な妨害を発生させないこと。
2. 本装置は、その動作に影響を及ぼすような妨害を受ける恐れがあることを留意の上で使用すること。

連邦通信委員会規則

本装置は連邦通信委員会規則第 15 条の基準に基づくクラス B デジタル機器です。この制限事項は、住宅内に設置された場合に、有害な妨害から適切に保護するために設けられたものです。本装置は無線周波数を発生、使用、放射するため、取扱説明書通りに取付および使用されない場合は、無線通信に有害な妨害を招く恐れがあります。

ただし、特定の取付方法によって妨害が生じないという保証はありません。本装置がラジオやテレビ受信機に対して有害な混信を招き、本装置の電源の入切を行なうことによって本装置が原因であると確認できた場合、次の 1 つまたはそれ以上の措置に従って混信を正すようにしてください：

- 受信アンテナの方向を調整する、または位置を変える。
- 本装置と受信機との距離を広げる。
- 本装置を、受信機が接続されているものと異なる電源に接続する。
- 販売店または経験豊富なラジオ / テレビ技術者に相談する。

米国連邦通信委員会の電磁波曝露に関する声明

本装置は、非制御環境下での米国連邦通信委員会電磁波曝露限度に関する規定を遵守しています。

本送信器は、他のアンテナや送信器と併設または同時に作動させてはなりません。

注意:本装置に、上記条項の遵守責務を有する団体が許可していない変更や改造を加えた場合、ユーザーは、本装置を使用する権利を失うことがあります。

カナダ:

本装置はカナダ連邦政府イノベーション・科学経済開発省の免許不要 RSS 基準に準拠する免許不要送受信器を内蔵しています。本装置は、以下の 2 条件を理解した上で操作してください：

- (1) 本装置が有害な妨害を発生させないこと。
- (2) 本装置は、その動作に影響を及ぼすような妨害を受ける恐れがあることを留意の上で使用すること。

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

電磁波曝露に関するカナダ産業省声明:

本装置は、非制御環境下でのカナダ電磁波曝露限度に関する規定を遵守しています。本送信器は、他のアンテナや送信器と併設または同時に作動させてはなりません。

7 商標

Bluetooth

Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc の登録商標です。MMD Hong Kong Holding Limited ではそのライセンスに基づいてこうしたマークを使用しています。その他の商標および商標名は、各権利保有者の所有物です。

Siri

Siri は、米国および諸外国で登録済の Apple Inc. の商標です。

8 よく尋ねられる質問

Bluetooth ヘッドフォンの電源が入りません。
バッテリー残量が低下しています。ヘッドフォンを充電してください。

Bluetooth ヘッドフォンと Bluetooth デバイスがペアリングできません。

Bluetooth が無効になっています。ヘッドフォンの電源を入れる前に、お使いの Bluetooth デバイスで Bluetooth 機能を有効にし、Bluetooth デバイスを起動してください。

Bluetooth デバイスがヘッドフォンを見つけることができません。

- ヘッドフォンが、以前にペアリングされたデバイスと接続されたままになっている可能性があります。接続先のデバイスの電源を切るか、動作範囲外に移動させます。
- ペアリングがリセットされているか、以前にヘッドフォンが別のデバイスとペアリングされています。取扱説明書に従って、ヘッドフォンと Bluetooth デバイスをもう一度ペアリングしてください。(6 ページの「ヘッドフォンと携帯電話のペアリング」をご覧ください)。

Bluetooth ヘッドフォンがステレオ対応の Bluetooth スマートフォンに接続されていませんが、音楽がスマートフォンのスピーカーからのみ再生されます。

お使いのスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。ヘッドフォンから音楽を再生するように選択してください。

音質が悪く、ガリガリという雑音が聞こえます。

- Bluetooth デバイスが範囲外です。ヘッドフォンと Bluetooth デバイスの間の距離を短くするか、両者の間から障害物を取り除きます。
- ヘッドフォンを充電してください。

スマートフォンからストリーミングする際に音質が悪い。ストリーミングが非常に遅い。またはストリーミングがまったく動作しません。

お使いのスマートフォンが (モノラル) HFP だけでなく、A2DP もサポートし、BT4.0x (またはそれ以降) と互換性があることを確認してください (9 ページの「技術データ」を参照してください)。

音楽は聴こえますが、Bluetooth デバイスで音楽のコントロール (再生 / 一時停止 / 次のトラックに進む / 前のトラックに戻る、など) ができません。

Bluetooth オーディオソースが AVRCP をサポートすることを確認してください (9 ページの「技術データ」を参照のこと)。

ヘッドフォンの音量レベルが低すぎます。

音量同期を通じて、ヘッドフォンと音量レベルをリンクすることができない Bluetooth デバイスがあります。その場合、適切な音量レベルになるように、お使いの Bluetooth デバイスで音量を調整してください。

ヘッドフォンを別のデバイスに接続できません。どうしたらよいですか。

- 以前にペアリングされていたデバイスの Bluetooth 機能がオフになっていることを確認してください。
- 2 台目のデバイスでペアリング手順を繰り返します (6 ページの「ヘッドフォンと携帯電話のペアリング」を参照のこと)。

ヘッドフォンを定期的に掃除してください。

- 汗や耳垢などの物質が蓄積しないように、湿らせた清潔な布で、定期的に、ヘッドフォン、特に音導管やマイクの穴を掃除してください。
- 音導管や空気穴やマイク穴に汗や水滴が残っていると、一時的に音量が低下したり、まったく聞こえなくなります。これは故障ではありません。湿らせた柔らかい布で、ヘッドフォンを完全に乾かしてください。もしくは、イヤホンチップを取り外し、音導管を下に向け、乾いた布などの上にヘッドフォンを 5 回ほど軽くたたき、中に溜まった水を取り除いてください。

- 充電して使用する前に、ヘッドフォンが完全に乾燥していることを確認してください。清掃には、使い捨てアルコールパッドなどの使用は避けてください。

ヘッドフォンを定期的に充電してください。

ヘッドセットを長期間使用しない場合、充電式バッテリーが充電しにくくなります。この損失を避けるために、少なくとも 3 か月に 1 回、バッテリーを満充電してください。

その他のサポートについては
www.philips.com/support をご覧ください。



2023 © MMD Hong Kong Holding Limited. 全著作権所有。

仕様は予告なく変更されることがあります。

Philips および Philips Shield Emblem は、Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limited またはその関連会社の責任の下に製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limited が本製品に関する保証を担当します。その他の会社名および製品名は、それぞれの関連会社の商標である可能性があります。

